食農教育・地産地消運動

毎年管内の小学校を対象に行っている、農作業体験学習。子どもたちへ、農作物の大切を伝えています。昨年は淳城南小学校や常盤小学校などで、ジャガイモやネギなどを栽培・収穫しました。その栽培記録が、種苗交換会の学校農園展に出展され、常盤小学校の取り組みが優秀賞第1席に輝きました。

▲女性部大会で栽培体験を発表する常盤小学校児童

食に対する安全性が重要視されている中、安心・安全な地場産食材を提供し、消費者との交流を深め、地域の健全な食生活と食文化の維持に努めています。地区の女性たちが集まって、料理教室を開催するほか、昨年の種苗交換会では、自慢の地場産食材料理を、県内外の方へPRしました。

▲種苗交換会で地場産食材料理を振舞う女性部食堂

助けあい活動

少子高齢化の進行と核家族の増加により、地域での交流やつながりが弱まる昨今。一人暮らしの高齢者や子育て中の家庭、また災害時の避難などへの対応が必須となっています。女性部では、生活支援や地域ボランティア活動を通じ、地域住民が安心して、生きがいある生活を送れるよう取り組んでいます。

▲いなほの里などの介護施設へタオルを寄贈

毎年、各地区でミニデイサービスを開催して、地域住民との交流を図っているほか、老人保健施設などへの野菜やタオルの寄贈も行っています。また一人暮らし高齢者宅への声かけ訪問活動や、「認知症サポーター研修」を通じて、介護する側・される側の双方の問題により添える態勢づくりを行っています。

▲ミニデイサービスで地域住民との絆を強める

豊かな活力ある地域づくり

▲定期的な集まりで部員同士の親睦を深める

就農者の女性割合は年々増加しており、JAにおいても、地域社会においても、女性の役割は重要性を増してきています。女性部では、女性のJA運営への参画と、女性部員の加入促進を図りながら、住みよい地域社会の実現に向け、研修会などを通して、地域のリーダー育成にも取り組んでいます。

同じ地区の女性部員はもちろん、他地区部員との交流も行い、情報交換や連帯感の強化に努めています。また女性部が行う冬期講座では、様々なイベントを開催して、仲間づくりの意識向上を図っています。豊かで活力ある地域づくりに向け、今後もJAを含めた関係機関と協同して取り組んでいきます。

▲地域で結束してイベント等に積極的に参加